

角膜種痘免疫ノ實驗的研究 (第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

千葉醫科大學皮膚泌尿器科教室(主任佐藤教授)

黑田通

【内容大意】

角膜ト結膜トハ互ニ相離ルベカラザル解剖生理學上ノ關係ヨリ兩者ヲ全ク別個ノモノトシテ實驗スルコトハ不可能ニシテ角膜炎ヲ惹起セバ其輕重ノ差違ハアレ結膜ニ炎症ノ波及スベキハ當然ノ事ナリ、サレバ吾輩ハ角膜種痘免疫ヲ檢スルニ當リ常ニ此點ニ注意シ結膜炎ヲ可及的輕度ナラシムル機接種ニ用フル痘苗ハ之ヲ稀釋シテ充分毒力ヲ減弱セシメ且ツ其適當量ヲ使用スルコト、セリ、然レドモ此際ニ於ケル結膜ガ痘毒ヲ通過セシムルヤ否ヤハ角膜免疫ト全身免疫トノ關係ニ對シ至大ノ影響アルヲ以テ吾輩ハ太陽燈又ハ石英燈ヲ使用シテ人工的ニ結膜炎ヲ惹起セシメ角膜接種ニ用キタルト同一痘苗ノ同一稀釋度又ハ其十倍液或ハ原液ヲ毎日點眼シテ其血液中ニ痘毒ノ移行或ハ痘毒滅殺素發生ノ有無等ヲ檢索シテ之ヲ角膜種痘ノ際ト比較シ角膜種痘ノ際ニハ角膜ヨリ痘毒ノ血行中ニ移行スルモノナルコトハ確實ナルガ炎症性ノ結膜モ亦僅力ナガラ之ヲ通過セシムルコトヲ證明セリ(自抄)

目次

第一章 緒言

第二章 健常眼ニ痘苗ヲ點眼セル實驗

一、實驗記錄

- (1) 痘苗百倍稀釋液ヲ點眼セル場合 (2) 痘苗十倍稀釋液ヲ點眼セル場合 (3) 痘苗原液ヲ點眼セル場合

二、實驗總括

第三章 人工的ニ結膜炎ヲ起サシメタル後、痘苗ヲ點眼セル實驗

一、實驗方法

二、實驗記錄

- (1) 痘苗百倍稀釋液ヲ點眼セル場合 (2) 痘苗十倍稀釋液ヲ點眼セル場合 (3) 痘苗原液ヲ點眼セル場合

三、實驗總括

第四章 健常眼又ハ結膜炎眼ニ痘苗ヲ點眼セル家兎ノ血液中痘毒滅殺素ノ檢査

- 一、健常眼ニ痘苗ヲ點眼セル家兎ノ血液中痘毒滅殺素檢査

- 二、結膜炎眼ニ痘苗ヲ點眼セル家兎ノ血液中痘毒滅殺素檢査

三、實驗總括

第五章 結論

第一章 緒言

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

吾輩ハ曩ニ角膜種痘後血液中免疫體發生ノ有無、免疫體發生ト皮膚免疫成立トノ關係、及ビ痘毒ノ血液中ニ移行スル時期等ヲ檢索セルガ此等ノ實驗ニ當リ輕ク銳針ヲ以テ角膜ヲ損傷シ痘苗ヲ接種セルニ其種痘反應ノ隨伴徵候トシテ結膜炎ヲ惹起スルコトヲ述ベタリ而シテ此結膜炎若シ強度ニシテ表皮剝脫又ハ潰瘍等ヲ形成セバ其部ヨリ痘毒ノ進入スルコト明カナルヲ以テ吾輩ハ是ガ可及的輕微ニシテ實驗ニ誤謬ヲ來サザランコトヲ努メタレドモ僅微ノ結膜炎ノ惹起セラル、ハ角膜ト結膜トガ互ニ相離ルベカラザル解剖的關係上避ケ得ザル所ナリ從來ノ角膜種痘ノ實驗ニ於テハ之ヲ Paschen, Kraus u. Volk 兩氏 Prowazek, Süpfle, Grüter 氏等ノ報告ニ觀ルモ又ハ下リテ Gins 氏佐藤氏ノ研究ニ徴スルモ唯結膜ニ潰瘍等痘毒ノ侵入ヲ想像セシムル如キ病變ノ發生セザルヲ條件トセル程度ニシテ單純ナル炎症ヲ起セル結膜ハ痘毒ヲ通過セシメズ從ツテ角膜免疫ト全身免疫トノ關係ノ研究ニ於テ何等顧慮スルヲ要セズト爲スモノ、如シハ、蠟、ツテ考フルニ痘瘡ノ自然感染ニ於ケルヤ其侵入門戸ハ普通呼吸器ノ粘膜ナリトセラレ然ラバ牛痘毒ハ天然痘毒ニ比シ假令毒力甚ダ減弱セリトハ云ヘ結膜粘膜ヲ通過スルコト無キヤ殊ニ其ガ炎症ニ陷レルニ於テ其可能性ノ甚ダナルモノアルヲ思ハシムルニ非ズヤ而シテ中川氏ガ痘毒煮沸沈澱元ノ點眼ニ依リ角膜免疫ヲ起シタル如キ夫ト是レトハ同一ニ論ズベキニ非ラザルモ亦此際一顧ノ價值アルベシ然ラバ角膜免疫ト全身免疫トノ關係ヲ檢索スルニ當リ結膜ガ此機轉ニ影響ヲ有スルヤ否ヤヲ定ムルハ重大ナル意義アル根本的問題ナリト謂フベシ、

前述スル如ク吾輩ハ角膜種痘ニ當リテ夙ニ此點ニ注意シ數多ノ實驗ヲ重ネテ痘苗ノ効力ヲ反復檢査シ角膜ニ接種シテ善感シ然モ結膜炎ヲ起スコト最モ輕微ナルガ如キ稀釋度ヲ選ベリ此注意ヲ以テスルモ時ニ稍烈シキ結膜炎ヲ惹起セル場合ニハ分泌物ヲ可及的早ク除去スル爲メ弱壓ヲ以テ兩眼瞼ヲ洗滌シ以テ速ニ輕快セシムルニ努力シタリ然レドモ結膜關係ノ有無ハ前述ノ如ク角膜免疫ニ關シ根本的ノ意義アル問題ニシテ此點ヲ明カニセザル以上本問題ノ研究ハ未ダ徹底セリト云フベカラズ然ルニ從來是ニ關スル檢索アルヲ聞カザルコト縷述セル所ノ如シ是吾輩ガ今回本研究ヲ企テタル所以ナリ

第二章 健常眼ニ痘苗ヲ點眼セル實驗

一 實驗記錄

家兔第三十八號 ♂ 體重一七〇〇瓦

四月二十五日兩眼ニ十八代家免堂丸莖養痘苗乳劑百倍稀釋液一滴ヲ點眼ス以後十日目マデ毎日三回點眼ヲ續行シタルモ角膜結膜ニ何等認ムベキ變化ヲ起サズ而シテ點眼開始後第三日目(四月二十八日)ヨリ第十日目目マデ每日血液ヲ採取シ四%ノ枸橼酸曹達ヲ一對九ノ割合ニ加ヘ其ノ一〇%ヲ

第一表 痘苗百倍液點眼家兔第三十八號血液接種辜丸所見

[illegible]

上表ニ示セル如ク健常眼ニ痘苗
〔百倍液〕ノ點眼ヲ續行セル第三十八
號家兎血液ヲ健常家兎辜丸内ニ接種
スルモ何等認ムベキ變化ヲ呈セズ尙
辜丸摘出家兎背面ニ摘出後第十日目
皮膚接種ヲ行フニ孰レモ發痘シテ皮
膚免疫ヲ起シ居ラズ即チ辜丸ニ特種
的變化ヲ起サバルコト、相符チテ第
三十八號家兎血液中ニハ痘苗點眼十
日間ニ渉ルモ痘毒ノ存セザルコトヲ
證セリ尙本成績ヲ一層確實ニスルタ
メ摘出セル辜丸ノ食鹽水（一對五）乳
劑ヲ作り二十四時間水室ニ貯藏シタ
ル後其遠心沈澱上清ヲ以テ再び健常
家兎ニ辜丸内接種（一・一〇匹宛）及皮
内接種（一〇・一匹宛）ヲ行ヒテ其成績
ヲ檢セル結果ハ第二、三表ノ如シ

第二表 家兔第三十八號血液接種辜丸ノ乳劑ヲ再ビ

他ノ健常家兎ニ辜丸内接種セル成績

第三表 家兔第三十八號血液接種辜丸乳劑ノ皮内

接種檢查成績

家	番	體	重	種	乳	劑	別	出	所
一二九	二二〇〇	左	同	一六號	第一號	五號	左	第一號	五號
一二九	二二〇〇	右	同	一六號	第一號	五號	右	第一號	五號
一三〇	二〇〇〇	左	同	一七號	第一號	五號	左	第一號	五號
一三〇	二〇〇〇	右	同	一七號	第一號	五號	右	第一號	五號
一三一	一六九〇	左	同	一八號	第一號	五號	左	第一號	五號
一三一	一六九〇	右	同	一八號	第一號	五號	右	第一號	五號
一三二	一七六〇	左	同	一九號	第一號	五號	左	第一號	五號
一三二	一七六〇	右	同	一九號	第一號	五號	右	第一號	五號

以上第二表及第三表ノ實驗成績ハ第一表ノ成績ガ確實ナルコトヲ更ニ立證セルモノニシテ即チ健康家兔兩眼ニ痘苗百倍稀釋液ヲ十日間點眼スルモ痘毒ハ血行中ニ侵入セザルモノ、如シ。

(2) 痘苗十倍稀釋液ヲ點眼セル場合

第四表 痘苗十倍液點眼家兔第三十七號血液接種舉丸所見

家	番	體	重	種	乳	劑	別	出	所
一二五	一八〇〇	左	同	一六號	第一號	五號	左	第一號	五號
一二五	一八〇〇	右	同	一六號	第一號	五號	右	第一號	五號
一二六	一九三〇	左	同	一七號	第一號	五號	左	第一號	五號
一二六	一九三〇	右	同	一七號	第一號	五號	右	第一號	五號

家	番	體	重	種	乳	劑	別	出	所
一三四	第六日	左	同	一六號	第一號	五號	左	第一號	五號
一三四	第六日	右	同	一六號	第一號	五號	右	第一號	五號
一三三	第六日	左	同	一七號	第一號	五號	左	第一號	五號
一三三	第六日	右	同	一七號	第一號	五號	右	第一號	五號
一三二	第六日	左	同	一八號	第一號	五號	左	第一號	五號
一三二	第六日	右	同	一八號	第一號	五號	右	第一號	五號
一三一	第六日	左	同	一九號	第一號	五號	左	第一號	五號
一三一	第六日	右	同	一九號	第一號	五號	右	第一號	五號

家兔第三十七號
♀ 體重一六七
〇五
四月二十五日兩
眼ニ十八代家兔舉
丸培養痘苗「グリ

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四同報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

一二九

家 號	體 重	鼻 丸	接種材料		接種後ニ於ケル鼻 丸ノ變化	別出鼻丸
			始後血液 接種日	點眼開 接種日		
一二三	一八八〇	左 右	左 右	左 右	左 右	左 右
一二四	二〇七〇	左 右	左 右	左 右	左 右	左 右
一二五	二一三〇	左 右	左 右	左 右	左 右	左 右

第五表 家兔第三十七號血液接種鼻丸乳劑ヲ再ビ
他ノ健常家兔ニ鼻丸内接種セル成績

一二二	一二一	一二〇	一一九	一一八	一二七
一九三〇	二〇〇〇	一九四〇	一八五〇	二一五〇	二二四〇
〃	〃	〃	〃	〃	〃
第十日目	第九日目	第八日目	第七日目	第六日目	第五日目

ヲ液達曹酸糖枸%四後取採液血號七十
ス種接ニ内丸鼻ヲ既一其ジ混ニ合

-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-

目日五第後種接液血

-	-	-	-	-	-
同	同	同	同	同	同
右	右	右	右	右	右
同	同	同	同	同	膿疱及出血

セリン乳劑十倍
稀釋液ノ點眼ヲ開
始シ十日間ニ及ブ
モ結膜、角膜ニ何
等ノ變化ヲ起サズ
而シテ前記第三十
八號ト同様ナル檢
索ヲ行ヒシ成績ヲ
第四、五、六表ニ
示スコト次ノ如シ

家 號	體 重	鼻 丸	接種材料		接種後ニ於ケル鼻 丸ノ變化	別出鼻丸
			始後血液 接種日	點眼開 接種日		
一二七	二一七〇	左 右	左 右	左 右	左 右	左 右
一二八	二一八〇	左 右	左 右	左 右	左 右	左 右
一二九	二一九〇	左 右	左 右	左 右	左 右	左 右

第六表 家兔第三十七號血液接種鼻丸乳劑ノ皮内
接種檢査成績

接種檢査成績

家鬼第二十三號　♂　體重二三八〇瓦
四月二十一日兩眼ニ變化ナキヲ確メタル後十八代家鬼壘丸培養痘苗「グ
リセリン」乳劑原液（其色微暗赤色）ヲ十四日間一日三回宛點眼シ（結膜、

角膜ニ何等ノ變化ヲ來サズ。前述ノ二例ト同様ノ検査ヲナス其成績ハ第七
八、九表ノ如シ

第七表 痘苗原液點眼家兔第二十三號血液接種辜丸所見

[illegible]

一〇四	二二二〇	左	右	第十四日目	第十三日目
一〇三	二二七〇	左	右	第十二日目	第十一日目
一〇二	一九八〇	左	右	第十日目	第九日目
		左	右	第八日目	
ス種接＝内丸擧ヲ託一其ジ混＝合割ノ九對一					
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
〃	〃	〃	〃	〃	〃
同	同	同	同	同	同

一〇八一九三〇		一〇九一八七〇		一一〇二〇五〇		一一一八九〇	
左	右	左	右	左	右	左	右
同(第六日) 一〇〇號左	同(第七日) 一〇一號右	同(第八日) 一〇二號左	同(第九日) 一〇三號右	同(第十日) 一〇四號左	同(第十一日) 一〇五號右	同(第十二日) 一〇六號左	同(第十三日) 一〇七號右
ス種接ニ内丸舉ヲ託一							
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
同	同	同	同	同	同	同	同

痘苗ノ濃度モ百倍、十倍ヨリ原液ニ至リ加之各列ニ於テハ十日乃至十四日間ハ毎日検査セルヲ以テ若シ痘毒ノ血行中ニ侵入スルコトアラバ必ズヤ其間ニ於テ發見セラルベキハ前角膜種痘後ニ於ケル検査報告ニ見ルモ想像セラルベク由是觀之本實驗ノ成績ハ大體確實ナリト云フヲ得ベシ況ヤ舉丸接種ヲ常ニ第二代マデ繰返シテ行ヒ剩ヘ同時ニ皮内接種ヲモ試ミタルニ於テヲヤ尙本實驗ニ當リ點眼後家兎ハ屢々前肢ヲ以テ其兩眼ヲ摩擦シ又ハ眼瞼ヲ容器ノ壁ニ擦リ付クル傾向アルヲ以テ其等ノ行爲ノ爲メ創傷ヲ起シテ成績ヲ誤ルコト無キニシモアラザレバ此等ノ點ニモ周到ノ注意ヲ拂ヒタリ。

第九表 家兎第二十三號血液接種舉丸乳劑ノ皮内接種検査成績

一二二		一〇八		一〇九		一一〇		一一一		一二三	
第八日目	第六日目	第四日目	觀察日	第七表	第八號	第九號	第十號	第十一號	第十二號	第十三號	第十四號
-	-	-	血液接種後(第一日)	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	始點(第一日)	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	九號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	八號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	七號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	六號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	五號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	四號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	三號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	二號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	一號乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)
-	-	-	健常家兎乳劑	同(第二日)	同(第三日)	同(第四日)	同(第五日)	同(第六日)	同(第七日)	同(第八日)	同(第九日)

(五) 上記ノ血液ヲ接種セル羣丸ハ一定時日ノ後摘出シ一對五ノ割合ニ生理的食鹽水ヲ加ヘテ乳劑トナシ二十四時間氷室内ニ貯藏シタル後遠心沈澱シテ其上清ヲ再ビ他ノ健康家兔ノ羣丸内(一・〇瓵)及ビ皮内(〇・二瓵)ニ接種シテ其變化ヲ檢シ以テ成績ノ確實ヲ期セリ。

二 實驗 記錄

(1) 痘苗百倍稀釋液ヲ點眼セル場合

第一例家兔第四號(體重二〇四〇瓦)

二月二十七日、兩眼ニ石英燈(直接)五分間宛照射ス照射後涙液分泌過剰トナレルヲ見ル。

二月二十八日 兩眼共ニ眼瞼ハ腫脹シ發赤著シク結膜ハ高度ニ充血シ膿汁樣分泌物甚ダ多ク角膜ハ健康ナルモノニ比シ少シク混濁セルガ如シ此日ヨリ三回宛點眼ヲ始ム點眼用痘苗ハ家兔羣丸培養グリセリン乳劑百倍稀釋液ニシテ角膜接種ニ用ヒタル同様ナリ。

三月一日 結膜炎前日ノ如シ此日耳靜脈穿刺ヲ行ヒ血液ヲ採取シ一對九ノ割合ニ四%ノ枸橼酸曹達ヲ加ヘテ凝固ヲ防ギ其一・〇瓵ヲ健康家兔羣丸内(第一號)ニ注入セリ點眼ハ午前八時、正午、午後六時ノ三回トシ逐日第十四日目ニ至ルマデ續行セリ。

三月二日 結膜炎稍輕快セルヲ以テ第二回石英燈照射ヲ行フ血液採取健康家兔羣丸内ニ接種スルコト前日ノ如シ。

三月三日 結膜炎増強シ膿汁分泌増加ス點眼前日ノ如ク三回、血液採取健康家兔羣丸内ニ接種同様

三月四日 結膜炎前日ノ如シ眼瞼ニ膿汁固着ス點眼血液接種健康家兔羣丸内接種同様

三月五日 結膜炎減弱セル感アリ第三回石英燈照射兩眼五分宛、點眼血液接種同様

三月六日 結膜炎再ビ高度トナリ膿汁樣分泌物多シ點眼及血液接種同様

以下三月十四日ニ至ルマデ毎日點眼三回、血液接種ヲ行フコト同様ニシテ其間石英燈照射第四回目ヲ三月八日、第五回目ヲ三月十一日ニ行ヒタリ此前後ヲ通ジテ結膜角膜ニ表皮剝離又ハ潰瘍膿疱等痘毒侵入ヲ疑ハシムルガ如キ變化ヲ起サズ以上實驗セル血液接種ノ成績ヲ一括シテ第十表ニ示ス

第十表 點眼家兔第四號血液接種羣丸所見

家 兔	番 號	體 重	鼻 丸	點眼家兔第四號血液採取鼻丸內接種日			接種材料及法		接種後鼻丸ニ於ケル變化		剔出鼻丸所見		剔出鼻丸細菌的檢查		鼻丸剔出後第十四日目皮膚接種成績(痘苗十倍液)	
				右	左	一八五〇	腫大	硬結	浮腫	健康家兔シ鼻丸ノ如シ	同	同	同	同		
二二二二〇	右	第三日目	第一日目	第二日目	左	右	-	-	-	-	-	-	-	-	膿疱及出血	同
ノ號四第兔家																

第十一表 點眼家兎第四號血液接種畢丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兎ニ畢丸内接種セル成績

番 號	體 重	家 兔	接 種 材 料	方 法	的 檢 査	腫 大	硬 結	浮 腫	剔 出 見
八 一八〇〇	右	第十表一號右 (第一日)	丸ノ如シ	健常家兔	丸ノ如シ	丸ノ如シ	丸ノ如シ	丸ノ如シ	丸ノ如シ

前表ニ示ス如ク第一日目ヨリ第十四日目ニ至ル
マデ毎日血液採取健康常家兎辜丸内ニ接種シ該接種
辜丸ハ毎日其狀態ヲ觀察シテ腫大、硬結、浮腫、變
色等ヲ注意シ執レモ、接種後第五日目ニ至ル迄檢索
セルニ何等ノ徵候ヲモ呈セザリキ次ニ此成績ノ確
實ヲ期スル爲メ此等ノ辜丸ヲ執レモ、接種後第五日
目ニ摘出シ其一部分ヲ一對五ノ割合ニ生理的食鹽
水ヲ加ヘテ乳劑トナシ先ツ普通寒タグリセリン寒

七		六		五		四		三		
二二二〇		一九〇〇		一八七〇		二四〇〇		二一〇〇		
左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
第十四日目	第十三日目	第十二日目	第十一日目	第十日目	第九日目	第八日目	第七日目	第六日目	第五日目	第四日目
ス種接＝内丸寧ヲ蚝一其ジ混＝合割ノ九對一ヲ達曹酸緣枸％四シ取採ヲ液血										
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膿疱出血	膿疱		死		膿疱及出血		死			

果ハ孰レモ陰性ニシテ即人工的ニ結膜
炎ヲ惹起シ角膜接種ト同一強度ノ痘苗
ヲ毎日三回宛二週間點眼スルモ其血行
中ニ痘毒ノ移行ヲ證明スルコトヲ得ザ
リキ

第二例 家兔第五號 ♀ 體重一九〇〇瓦

二月二十七日、兩眼ニ五分間宛石英燈直射ス後發赤腫脹等ヲ認メザルモ透明ナル分泌液ノ増加セラルヲ見ル。

二月二十八日、兩眼共ニ結膜炎著明膿汁樣分泌甚ダ盛ナリ角膜ハ健康ナルモノニ比シ多少濕潤ス此日ヨリ痘苗ノ點眼ヲ始ム、痘苗及其稀釋度ハ第一例ト同様ナリ。

三月一日 結膜炎ノ徵候前日ニ比シ大差ナシ此
日ヨリ耳靜脈穿刺ニヨリ血液採取健常家兎辜丸内
ニ接種ス其方法前實驗ニ同ジ

三月二日後同十四日ニ至ル迄毎日三回痘苗點
眼・血液採取、健常家兔辜丸内ニ接種シ依テ起ル
辜丸ノ變化ヲ觀察シ其間四回ノ石英燈照射ヲ行ヒ

テ結膜炎ノ減弱ヲ防ギタリ（結膜、角膜ニ表皮剝離、潰瘍膿疱ノ如キ變化ヲ起サズ）斯クシテ實驗ヲ重ネタル成績第十三表ノ如シ。

天葡葡糖寒天ニ細菌ノ培養試験ヲナシ二十四時間氷室ニ貯藏シタル後速心沈澱シテ上清一〇ㇼヲ再ビ健常家兎羣丸内ニ接種シ殘部ハ上清各〇二ㇼ宛他ノ健常家兎背面ニ皮内接種ヲ行ヒ其發痘ノ有無ヲ檢セリ乳劑トナサズ

第十二表 點眼家兔第四號血液接種辜丸乳劑ノ皮内接種檢査成績

家 兔 番 號	觀 察 日	辜丸乳劑									
		第十表 一號右 點眼 開始 液接 種	同上第 二日	同上第 三日	同上第 四日	同上第 五日	同上第 六日	同上第 七日	同上第 八日	同上第 九日	同上第 十日
一五	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一六	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一七	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		健常家 乳劑									

第十三表 點眼家兔第五號血液接種辜丸ノ所見

家 兔 番 號	體 重	接 種 材 料		接 種 後 變 化		別 出 辜 丸 ノ 所 見	別 出 辜 丸 ノ 檢 査	膿 胞 出 血
		方 法	腫 大	硬 結	浮 腫			
一八	一九五〇	右	第一日目	-	-	-	同	膿胞出血
		點眼家兔第五號 點眼開始血液採取 點眼開始血液採取		健常家兔辜丸ト 差別ナシ		別出辜丸ノ所見	別出辜丸ノ檢査	膿胞出血

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

一三八

二四 一七八〇		二三 二二〇〇		二二 二二二〇		二一 二〇六〇		二〇 一九三〇		一九 二〇〇〇		
左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
第十四日目	第十三日目	第十二日目	第十一日目	第十日目	第九日目	第八日目	第七日目	第六日目	第五日目	第四日目	第三日目	第二日目
丸擧ヲ純一其ジ混ヲ合制ノ九對一ヲ達曹酸綠枸ノ%四シ取採ヲ液血リヨ兔家眼點 ス種接ニ内												
-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	±	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	±	-	-	-	-	-	-
同	同	變化ナシ	變化ナシ	同	同	断・面・粗・糙・ニ・シ・テ・ 稍・暗・赤・色・ヲ・帶・ブ	同	同	同	同	同	同
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膿泡出血		膿泡		發・瘡・セ・ズ		二・三・ノ・膿・泡		同		同		

尙進ンデ第一實驗例ト同様ノ検査ヲ行ヒタル成績ハ第十四、十五表ニ示スガ如シ

第十四表 第十五表 ノ成績ヲ通覽スルニ點眼家兔血液ノ擧丸内注射ニアリテハ第十三表ニ示セルガ如ク第六、八、九、十日目就中最後ノ三日ノ血液中ニ痘毒ノ存在ヲ疑ハシムルモノアリ唯此等ノ肉眼的又ハ觸診上ノ變化ハ甚ダ輕微

第十五表 點眼家兔第五號血液接種舉丸乳劑ノ皮内接種檢査成績

家兔 番號	觀察 日	舉丸乳劑											
		第十三表	同一八	同一九	同一九	同一二〇	同一二〇	同一二一	同一二一	同一二二	同一二二	同一二三	同一二三
三二	第四日目	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-
	第十日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三三	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第十日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三四	第四日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第六日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第八日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第十日目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ク點眼三回
四月二十日(點眼開始後第三日目) 此日耳靜脈ヨリ採血、健常家兔舉丸
内ニ接種ス後石英燈照射五分間點眼同前。
四月二十一日 結膜炎再ビ高度トナル 點眼三回前日ノ如シ 此日ヨリ毎

日點眼及血液採取舉丸内接種ヲ爲シ第十四日目ニ及ブ 其間石英燈照射四
回ナリ而シテ其間結膜、角膜ニ痘毒侵入門ヲ疑ハシムルガ如キ變化ヲ認メ
ズ其他ノ檢案前三例ニ同ジ(第十六、十七、十八表)

第十六表 點眼家兔第十五號血液接種舉丸ノ所見

種成績
（痘苗十倍約）

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

第十七表 點眼家兔第十五號血液接種畢丸乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ畢丸內接種セル成績

家 兔		接 種 材 料		接 種 方 法		接 種 後 之 變 化		別 出 畢 丸 ノ 所 見	
番 號	體 重	左	右	左	右	左	右	左	右
五八	二一五〇	第五二號左畢丸 (第四日)	第五二號右畢丸 (第三日)	點眼	點眼	腫大	硬結	浮腫	變化ヲ認メズ
五九	二〇〇〇	同五三號左畢丸 (第六日)	同五三號右畢丸 (第五日)	點眼	點眼	腫大	硬結	浮腫	同
六〇	一八五〇	同五四號左畢丸 (第七日)	同五四號右畢丸 (第八日)	點眼	點眼	腫大	硬結	浮腫	同
六一	二二〇〇	同五五號左畢丸 (第九日)	同五五號右畢丸 (第十日)	點眼	點眼	腫大	硬結	浮腫	變化ヲ認メズ
六二	一九三〇	同五六號左畢丸 (第十一日)	同五六號右畢丸 (第十二日)	點眼	點眼	腫大	硬結	浮腫	同
六三	二一〇〇	同五七號左畢丸 (第十四日)	同五七號右畢丸 (第十三日)	點眼	點眼	腫大	硬結	浮腫	微暗赤色ヲ呈シ充

ス種接ニ内丸畢ヲ延一清上源沈心遠劑乳丸畢

一四二

第四例 點眼家兔第十號
體重二〇二〇瓦

四月六日 兩眼ニ太陽燈十分宛(距離一五糎)照射ス翌日兩眼險腫脹、發赤結膜炎中等度ニ起リ膿汁樣分泌液ヲ漏ラス斯クシテ毎日結膜炎ノ程度ヲ檢シ分泌物減少シ結膜炎輕快セル時ハ太陽燈ヲ照射スルコト前後六回以テ結膜炎ヲ一定度ニ保テリ而シテ四月八日ヨリ毎日三回痘苗百倍稀釋液ノ點眼ヲ行ヒ翌九日ヲ第一日トシテ血液採取、前實驗ト同様ニ健康家兔畢丸內ニ接種シ以後第十二日目ニ至ルマデ採血、同様ノ操作ヲ反覆ス、其間結膜、角膜ニ表皮剝離、潰瘍等ノ如キ變化ヲ來サズ以上檢査ノ成績第十九、二十、二十一表ノ如シ

或ハ皮內接種法第二十表、二十一表ヲ行ヒタルニ此度ハ第五、八、十日目ノ分ニ其發痘確實トナレルヲ見ル、即チ角

第一回血液接種後ノ畢丸ニハ第十日目第十九表ノ分ニ於テ僅微ノ變化ヲ呈シタル外、認ムベキ變化現ハレザリシモ其畢丸ヲ材料トシテ畢丸內接種

膜接種ノ場合ノ如ク其發現規則的ニアラザルモ兎ニ角血液中ニ痘毒ノ移行ヲ認メタリ。

第十八表 點眼家兎第十五號血液接種辜丸乳劑ノ皮内接種検査成績

家兎番號	辜丸乳劑別	觀察日	六四			六五		
			第四日目	第六日目	第八日目	第四日目	第六日目	第八日目
第十六表	五二號右辜丸	點眼開始後第三日血液接種	-	-	-	-	-	-
同	五二號左辜丸	(同上第四日)	-	-	-	-	-	-
同	五三號右辜丸	(同上第五日)	-	-	-	-	-	-
同	五三號左辜丸	(同上第六日)	-	-	-	-	-	-
同	五四號右辜丸	(同上第七日)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
同	五四號左辜丸	(同上第八日)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
同	五五號右辜丸	(同上第九日)	-	-	-	-	-	-
同	五五號左辜丸	(同上第十日)	-	-	-	-	-	-
同	五六號右辜丸	(同上第十一日)	-	-	-	-	-	-
同	五六號左辜丸	(同上第十二日)	-	-	-	-	-	-
同	五七號右辜丸	(同上第十三日)	-	◎	◎	◎	◎	◎
同	五七號左辜丸	(同上第十四日)	-	◎	◎	◎	◎	◎
同	健康家兎		-	-	-	-	-	-

第十九表 點眼家兎第十號血液接種辜丸ノ所見

家兎番號	體重	辜丸	點眼開始後血液採取日	接種材料及方法			別出辜丸所見	別出細菌検査	辜丸別出後第十四日皮膚接種成績(痘苗百倍液)
				腫大	硬結	浮腫			
六六	二〇三〇	右	第一日目	-	-	-	變化ヲ認メズ	-	膿疱
六七	一九〇〇	同	第二日目	-	-	-	-	-	發赤ノミ
六八	一九五〇	同	第三日目	-	-	-	同	-	膿疱

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

六九	一六六〇	同	第四日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	-	-	同	發赤セルノミ
七〇	一九五〇	同	第五日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	-	-	同	發赤セルノミ
七一	一九〇〇	同	第六日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	-	-	同	膿疱
七二	二一五〇	同	第七日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	-	-	同	同
七三	二二七〇	同	第八日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	-	-	同	發赤ノミ
七四	一八五〇	同	第九日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	-	-	同	膿疱
七五	二二二五	同	第十日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	+	-	僅ニ充血ス	-	發赤ノミ	發赤ノミ
七六	二一〇〇	同	第十一日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	變化ヲ認メズ	-	膿疱	膿疱
七七	一九五〇	同	第十二日目	點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績	-	-	-	-	同	-	同	同

第二十表 點眼家兔第十號血液接種丸ノ乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ丸內接種セル成績

家	番號	體重	種丸	接種材料	接種方法	種丸乳劑ノ再接種後ニ於ケル肉眼的變化				別出種丸ノ所見
						細菌的検査	腫大	硬結	浮腫	
八〇	一八〇〇		左	同六八號右種丸(第一日)	第十九表	-	-	-	-	變化ヲ認メズ
			右	同六八號右種丸(第二日)	同六八號右種丸(第三日)	-	-	-	-	同
八一	二一〇〇		左	同六九號右種丸(第四日)	同六九號右種丸(第五日)	-	-	-	-	同
			右	同六九號右種丸(第六日)	同六九號右種丸(第七日)	-	-	-	-	同

第五例 點眼家兔第十一號
↑ 體重二〇〇〇瓦

四月六日兩眼ニ太陽燈十五分間(距離十五糎)照射ス翌日兩眼瞼ハ發赤腫脹シ高度ノ結膜炎ヲ惹起シ膿汁樣分泌多シ逐日結膜ノ狀態ヲ觀察シツゝ其炎症輕快セル時ハ再ビ太陽燈ノ照射ヲ行ヒ結膜炎ノ程度ヲ一定ニ保持セリ斯クシテ四月二十一日ヨリ以後毎日三回宛痘苗百倍液ノ點眼ヲ行ヒ

第四日目	第八日目	第六日目	第四日目	家兎番号		種乳劑別	第十九表
				號	觀		
—	—	—	—	—	—	六六號右	六六號右
—	—	—	—	—	—	六七號右	六七號右
—	—	—	—	—	—	六八號右	六八號右
—	—	—	—	—	—	六九號右	六九號右
◎	◎	◎	○	—	—	七〇號右	七〇號右
—	—	—	—	—	—	七一號右	七一號右
—	—	—	—	—	—	七二號右	七二號右
◎	◎	◎	—	—	—	七三號右	七三號右
—	—	—	—	—	—	七四號右	七四號右
◎	◎	◎	◎	—	—	七五號右	七五號右
—	—	—	—	—	—	七六號右	七六號右
—	—	—	—	—	—	七七號右	七七號右
—	—	—	—	—	—	健康家兎	健康家兎

第二十一表 點眼家兎第十號血液接種種乳劑ノ皮内接種檢査成績

八五		八四		八三		八二	
左	右	左	右	左	右	左	右
一八八〇	—	一七六〇	—	二二〇〇	—	一九七〇	—
同七十七號右乳劑	同七十七號右乳劑	同七十五號右乳劑	同七十四號右乳劑	同七十三號右乳劑	同七十二號右乳劑	同七十一號右乳劑	同七十號右乳劑
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	+	—	+	—	—	+
—	—	+	—	+	—	—	+
—	—	+	—	+	—	—	+
同	變化ヲ認メズ	暗赤・赤・呈シ・硬ク・三ノ出血點ヲ見ル	變化ヲ認メズ	微暗・赤・呈シ・二三ノ出血點ヲ見ル	同	變化ヲ認メズ	變・表・面・充・血・ス・斷・面・ニ・二・三ノ出血點ヲ見ル

ス種接=内丸舉ヲ託一清上濃沈

翌二十二日ヲ第一日トシ以下第十二日目マデ毎日血液採取前實驗ノ如ク健康家兎乳劑内ニ接種ス其他ノ實驗亦從來ノ例ニ同ジ(角膜結膜ニ表皮缺損部又ハ膿疱等ヲ生ゼズ)檢査ノ結果ハ第二十二、二十三、二十四表ニ示スガ如シ

本例ニアリテモ血液接種種乳劑ニアリテハ其變化殆ント認ムル能ハザリシガ乳劑内再接種、皮内接種法ヲ行フニ至

點眼家兔第十一號血液接種羣丸ノ所見

八八	
第八日目	第六日目
—	—
—	—
—	—
—	—
◎	◎
—	—
—	—
◎	◎
—	—
◎	◎
—	—
—	—
—	—

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

家 兔		番 號	體 重	接 種 材 料	接 種 方 法	檢 査 的	腫 大	硬 結	浮 腫	別 出 膿 丸 ノ 所 見
八 九		二〇〇〇	二〇〇〇	第六十二號左鼻丸 (第一日)	ス種接ニ内丸鼻ヲ託一清上源沈心遠劑乳丸鼻	-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九〇		一九〇〇	一九〇〇	同六八號左鼻丸 (第三日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九一		二二〇〇	二二〇〇	同六九號左鼻丸 (第四日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九二		一八七〇	一八七〇	同七〇號左鼻丸 (第五日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九三		一六九〇	一六九〇	同七一號左鼻丸 (第六日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九四		二〇五〇	二〇五〇	同七二號左鼻丸 (第七日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九五		二〇五〇	二〇五〇	同七三號左鼻丸 (第八日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九六		二〇五〇	二〇五〇	同七四號左鼻丸 (第九日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九七		二〇五〇	二〇五〇	同七五號左鼻丸 (第十日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九八		二〇五〇	二〇五〇	同七六號左鼻丸 (第十一日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
九九		二〇五〇	二〇五〇	同七七號左鼻丸 (第十二日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ
一〇〇		二〇五〇	二〇五〇	同七八號左鼻丸 (第十三日)		-	-	-	-	變化ヲ認メズ

第二十三表 點眼家兔第十一號血液接種膿丸乳劑ヲ再ビ他ノ家兔ニ鼻丸内接種セル成績

七七 一九五〇 同 第十二日目 同 同

リテ始メテ第二日目ノ
血液中ニ痘毒ノ出現ヲ
證明セリ。

第六例 家兔第二十七號

↑ 體重二二五〇瓦

五月二十五日兩眼ニ石英燈

五分間宛直射ス(距離五種)

翌二十六日兩眼瞼腫脹、發赤

シ兩眼共ニ結膜炎著シク膿汁

樣分泌液ヲ漏ラス此日第十八

代家兔鼻丸培養痘苗グリセリ

ン乳劑百倍液ヲ點眼ス、二十

七日血液採取健康家兔鼻丸内

ニ接種ス以後毎日之ニ微ヒ點

眼ハ一日三回一滴宛、石英燈

照射ハ隔日トシタルガ上述ノ

例ノ如ク結膜、角膜ニ疑ハシ

キ變化ハ來サトリキ(第二十

五、二十六表參照)

即チ本例ニアリテハ

點眼毎日三回十四日ニ

亘ルモ血液中ニ痘毒ノ

移行ヲ證明シ得ズ

第二十五表 點眼家兔第二十七號血液接種羣丸ノ所見

家 兔	番 號	體 重	點眼家兔第二十 七號點眼開始後 血液採取壺內 接種日	接 種 材 料		方 及 法			
				腫 大	硬 結				
一三五	二二〇〇	第一日目		—	—	健常家兔壺丸ト 區別ナシ	別出壺丸所見	別出壺丸 乳劑ノ細 菌的検査	壺丸別出後第十四日目皮膚接種成 績 (痘苗十倍液)
一三六	二二二〇	第二日目		—	—	同	同	同	同
一三七	二三〇〇	第三日目		—	—	同	同	同	同
一三八	一九一〇	第四日目		—	—	同	同	同	同

採液血號七十二第家眼點					
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—	同	同
—	—	—	—		

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

一四九

一四九 第六日目	第四日目	家兔番号		種乳劑別	第一三五號表
		觀察日	液後(點眼開始後第一日血接種)		
-	-	(二日)	同	第一三五號表	同
-	-	(三日)	同	第一三五號表	同
-	-	(四日)	同	第一三五號表	同
-	-	(五日)	同	第一三五號表	同
-	-	(六日)	同	第一三五號表	同
-	-	(七日)	同	第一三五號表	同
-	-	(八日)	同	第一三五號表	同
-	-	(九日)	同	第一三五號表	同
-	-	(十日)	同	第一三五號表	同
-	-	(十一日)	同	第一三五號表	同
-	-	(十二日)	同	第一三五號表	同
-	-	(十三日)	同	第一三五號表	同
-	-	(十四日)	同	第一三五號表	同
-	-	乳劑健常家			

第二十六表 點眼家兔第二十七號血液接種種乳劑ノ皮内接種検査成績

一四八	一四七	一四六	一四五	一四四	一四三	一四二	一四一	一四〇	一三九
二〇〇〇	一九七〇	一八五〇	二〇〇〇	二〇六〇	二三三〇	二一一〇	一九五〇	三四二〇	二〇五〇
第十四日目	第十三日目	第十二日目	第十一日目	第十日目	第九日目	第八日目	第七日目	第六日目	第五日目
ス種接=内丸率ヲ託一其ジ混=合割ノ九對一ヲ達曹酸蘇拘ノ%四シ取									
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同	同	同	濃泡及出血	死	同	膿泡及出血	死	同	同

(2) 痘苗十倍稀釋液ヲ點眼セル場合

第一例 家兔第八號 ♀ 體重二二五〇瓦

二月二十八日 兩眼=十分間宛太陽燈（距離十五釐）照射ヲ行フ、外見上變化ナク唯分泌液ノ増加ヲ認ム

三月一日(照射翌日) 兩眼瞼發赤腫脹結膜ハ充血ヲ呈シ角膜モ亦僅ニ混濁セルヲ見ル 膿汁樣分泌物甚ダシ 此日十八代痘苗十倍稀釋液ヲ兩眼ニ三回(一日)點眼ス

三月二日 結膜炎前日ノ如ク 膿汁樣分泌著シ此日耳靜脈ヨリ 採血シ健康家兎鞏丸内ニ接種ス 點眼三回前日ノ如シ 以下毎日點眼及ビ血液採取ヲ續行シテ第十四日目ニ及ブ而シテ 結膜炎ヲ常ニ一定度ニ保持スルタメ第十四日目迄太陽燈一回(十分距離十五糎) 石英燈五分三回兩眼ニ照射セリ 本例モ角膜結膜ニ潰瘍等ノ變化ヲ起サズ 尙前例ト同様ノ検査ヲ行フ其成績ハ第二十七、二十八、二十九ノ三表ニ示スガ如シ

第二十七表 點眼家兔第八號血液接種辜丸ノ所見

家		番號	三五	
體		重	二二九〇	
兔		臍丸	左	右
點眼家兔第八號	點眼開始後血液	採取臍丸內接種	第一日目	第二日目
接種材料及方法		點眼家兔		
接種後臍丸ニ於ケル肉眼的變化	腫大	硬結	浮腫	
臍丸ノ所見	變化ヲ認メズ	同	同	
臍丸ノ細菌的検査	—	—	—	
臍丸取出後第十四日目皮膚接種成績 (痘苗十倍液)		二・三・ノ・膿・疱・出・血		

四一		四〇		三九		三八		三七		三六	
一八七〇		一七五〇		二〇〇〇		一九三〇		一八五〇		二〇三〇	
左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右
第十四日目	第十三日目	第十二日目	第十一日目	第十日目	第九日目	第八日目	第七日目	第六日目	第五日目	第四日目	第三日目
ス種接ニ内丸舉ヲ託一其ジ混ニ合割ノ九對一ヲ違曹酸襟枸%四シ取採液血リヨ											
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同	同	シ健常家舉丸ノ如 少赤色ヲ呈ス ・健常丸ヨリ多		同	同	同	同	同	同	同	同
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膿疱出血		二・三ノ膿疱		膿疱出血ナシ		膿疱形成ナシ		同		同	

[illegible]

四八	二〇〇〇	左	右	同四一號 (第十四日)	左寧丸	同四一號 (第十三日)	右寧丸	同四一號 (第十二日)	左寧丸	同四一號 (第十一日)	右寧丸	同四一號 (第十日)	左寧丸	同四一號 (第九日)	右寧丸	同四一號 (第八日)	左寧丸	同四一號 (第七日)	右寧丸	同四一號 (第六日)	左寧丸	同四一號 (第五日)	右寧丸	同四一號 (第四日)	左寧丸	同四一號 (第三日)	右寧丸	同四一號 (第二日)	左寧丸	同四一號 (第一日)
四七	一一八七	左	右	同四二號 (第十四日)	左寧丸	同四二號 (第十三日)	右寧丸	同四二號 (第十二日)	左寧丸	同四二號 (第十一日)	右寧丸	同四二號 (第十日)	左寧丸	同四二號 (第九日)	右寧丸	同四二號 (第八日)	左寧丸	同四二號 (第七日)	右寧丸	同四二號 (第六日)	左寧丸	同四二號 (第五日)	右寧丸	同四二號 (第四日)	左寧丸	同四二號 (第三日)	右寧丸	同四二號 (第二日)	左寧丸	同四二號 (第一日)
四六	一七五〇	左	右	同四三號 (第十四日)	左寧丸	同四三號 (第十三日)	右寧丸	同四三號 (第十二日)	左寧丸	同四三號 (第十一日)	右寧丸	同四三號 (第十日)	左寧丸	同四三號 (第九日)	右寧丸	同四三號 (第八日)	左寧丸	同四三號 (第七日)	右寧丸	同四三號 (第六日)	左寧丸	同四三號 (第五日)	右寧丸	同四三號 (第四日)	左寧丸	同四三號 (第三日)	右寧丸	同四三號 (第二日)	左寧丸	同四三號 (第一日)
四五	一七〇〇	左	右	同四四號 (第十四日)	左寧丸	同四四號 (第十三日)	右寧丸	同四四號 (第十二日)	左寧丸	同四四號 (第十一日)	右寧丸	同四四號 (第十日)	左寧丸	同四四號 (第九日)	右寧丸	同四四號 (第八日)	左寧丸	同四四號 (第七日)	右寧丸	同四四號 (第六日)	左寧丸	同四四號 (第五日)	右寧丸	同四四號 (第四日)	左寧丸	同四四號 (第三日)	右寧丸	同四四號 (第二日)	左寧丸	同四四號 (第一日)
四四	二一〇〇	左	右	同四五號 (第十四日)	左寧丸	同四五號 (第十三日)	右寧丸	同四五號 (第十二日)	左寧丸	同四五號 (第十一日)	右寧丸	同四五號 (第十日)	左寧丸	同四五號 (第九日)	右寧丸	同四五號 (第八日)	左寧丸	同四五號 (第七日)	右寧丸	同四五號 (第六日)	左寧丸	同四五號 (第五日)	右寧丸	同四五號 (第四日)	左寧丸	同四五號 (第三日)	右寧丸	同四五號 (第二日)	左寧丸	同四五號 (第一日)
四三	一八一〇	左	右	同四六號 (第十四日)	左寧丸	同四六號 (第十三日)	右寧丸	同四六號 (第十二日)	左寧丸	同四六號 (第十一日)	右寧丸	同四六號 (第十日)	左寧丸	同四六號 (第九日)	右寧丸	同四六號 (第八日)	左寧丸	同四六號 (第七日)	右寧丸	同四六號 (第六日)	左寧丸	同四六號 (第五日)	右寧丸	同四六號 (第四日)	左寧丸	同四六號 (第三日)	右寧丸	同四六號 (第二日)	左寧丸	同四六號 (第一日)

初メ點眼家兎ノ血液ヲ臍丸内ニ接種セル場合ニ於テハ第二十七表ニ見ルガ如ク其起セル變化甚ダ微弱ニシテ殆ンド肯定シ得ザル程度ノモノナリシガ其乳劑ヲ再ビ臍丸内接種スル時ハ第二十八表ノ如ク其惹起スル病變稍著明トナリ殊ニ皮内接種(第二十九表)ニ於テハ一層顯著ニシテ第八日第九日第十一日ノ血液ニハ明カニ痘毒ノ移行セルヲ證セリ。

第二例 家兔第三十九號 ♀ 體重二四五〇瓦

九月十日 兩眼ニ太陽燈十分(距離十糎)宛照射ス翌十一日 兩眼瞼腫脹

發赤著シク上下結膜ハ充血シ水腫狀ニ腫レ上リ角膜モ亦多少混濁シ膿汁樣分泌著明ナリ此日二十七日痘苗十倍稀釋液（皮内接種五十萬倍稀釋液）發痘ノ點眼ヲ開始ス。翌十二日ヲ第一日目トナシ毎日血液採取健常家見。瘡丸内ニ接種スルコト第十四日ニ及ブ其間結膜炎ノ症狀ヲ一定度ニ保持

セントメ 毎日結膜ノ状態ヲ觀察セルニ結膜炎ハ少シモ輕快スル傾向ナク益其徵候増悪シ再ビ太陽燈ヲ照射スル必用無ク結膜ハ上下共ニ白色ノ潰瘍ヲ生ジ外方ニ醜癢シ時ニ出血ヲ起シ膿汁ハ益多ク上下眼瞼ハ爲メニ固著シ點眼スラ爲シ得ザル状態ナリ依ツテ早朝一同宛點眼第三日目ヨリ礮酸水ヲ以テ輕ク洗滌シ可及的早ク輕快スルニ努メタリ。

而シテ其十日間ニ渉ル血液接種丸ノ成績第三十表ノ如シ。

第三十表 點眼家兔第三十九號血液接種辜丸ノ所見

一五三

[illegible]

(3) 痘苗原液ヲ點眼セル場合。

[illegible]

五表ニ示ス。

八五九				家 兔 號	觀 察 種 別	日
第四日 目	第八日 目	第六日 目	第四日 目			
—	—	—	—	第三十四號 百六十二號 （點眼開始 後第一天 血液接種）	兔乳劑	
◎	◎	◎	◎	（同上第 二日）	同 百六十三 號 兔乳	
◎	◎	◎	◎	（同上第 三日）	同 百六十四 號 兔乳	
◎	◎	◎	◎	（同上第 四日）	同 百六十五 號 兔乳	
◎	◎	◎	◎	（同上第 五日）	同 百六十六 號 兔乳	
◎	◎	◎	◎	（同上第 六日）	同 百六十七 號 兔乳	
◎	◎	◎	◎	（同上第 七日）	同 百六十八 號 兔乳	
—	—	—	—	（同上第 八日）	同 百六十九 號 兔乳	
◎	◎	◎	—	（同上第 九日）	同 百七十號 兔乳	
—	◎	◎	○	（同上第 十日）	同 百七十一 號 兔乳	
—	—	—	—	乳劑	健常家兔 兔乳	

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

一五九

家 番 號	體 重	家 兔		點眼家兔第四十四號 採取點眼開始後血液 採取點眼內接種日	接種材料 及方法	接種後ニ於ケル肉眼的 變化			點眼家兔所見	乳劑 的檢査	剝出 剝出後第十四日目 皮內接種成績(原液)
		左	右			腫大	硬結	浮腫			
一七九	二〇八〇	左	右	第一日目	點眼家兔第四十四號 採取點眼開始後血液 採取點眼內接種日	+	+	+	健康家兔所見ノ 如シ	-	原液接種部ハ淺キ出血ヲ 起セルモ硬結ヲ少シモ認 メズ且ツ對照ニ比シ早ク 治癒セリ
一八〇	二四五〇	左	右	第二日目	點眼家兔第四十四號 採取點眼開始後血液 採取點眼內接種日	-	+	+	健康家兔所見ノ 如シ	-	同
		左	右	第三日目	點眼家兔第四十四號 採取點眼開始後血液 採取點眼內接種日	-	+	+	健康家兔所見ノ 如シ	-	同
		左	右	第四日目	點眼家兔第四十四號 採取點眼開始後血液 採取點眼內接種日	-	+	+	健康家兔所見ノ 如シ	-	同

第三十六表 點眼家兔第四十四號家兔血液接種點眼ノ所見

本實驗家兔ノ如キ結膜炎高度加フルニ潰瘍出血等ヲ誘發セル場合ニアリテ毒力強盛ナル原液ノ點眼ヲ行フトキハ早ク血液中ニ痘毒ノ移行スルヲ認メタリ。

第二例 家兔第四十四號 ♀ 體重二五五〇瓦
九月二十三日兩眼ニ太陽燈四分間究(距離十釐)照射ス翌二十四日兩眼
共ニ發赤シ眼瞼ハ腫脹シ結膜ノ充血著シク膿汁樣分泌物ヲ漏ラス 此日ヨ
リ毎日三回宛家兔點眼培養痘苗原液(第二十七代ノモノ)點眼シ其翌日ヨ
リ毎日血液採取健康家兔點眼ニ接種スルコト前例ノ如シ而シテ本例ニ
於テハ結膜炎輕度ニシテ潰瘍出血ヲ起サズ角膜ニモ亦異狀無カリキ(第三
十六、三十七表參照)。

八六一				八六〇			
第八日目	第六日目	第四日目	第八日目	第六日目	第四日目	第八日目	第六日目
-	-	-	-	-	-	-	-
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
-	-	-	-	-	-	-	-
◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
◎	-	-	◎	-	-	◎	-
-	-	-	-	-	-	-	-

點眼家兔第四十四號血液接種畢丸乳劑ノ皮內接種檢査

[illegible]

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

家 兔		番 號	體 重		採 取 點 眼 家 兔 第 四 十 五 號 點 眼 開 始 後 血 液 採 取 辜 丸 內 接 種 日		接 種 材 料 及 方 法		接 種 後 二 於 ケ ル 辜 丸 ノ 肉 眼 的 變 化		別 出 辜 丸 ノ 所 見		別 出 辜 丸 的 乳 劑 細 菌 的 檢 查		辜 丸 別 出 後 第 十 四 日 目 皮 內 接 種 成 績 (痘 苗 原 液)	
			重		辜 丸				腫 大		硬 結		浮 腫			
			二 二 〇 〇		一 八 六				一		+		+		+	
			二 三 五 〇		一 八 七				+		+		+		+	
			左		右				+		+		+		+	
			第 一 日 目		第 二 日 目				+		+		+		+	
			第 三 日 目		第 四 日 目				+		+		+		+	
			第 四 日 目		第 五 日 目				+		+		+		+	
			第 五 日 目		第 六 日 目				+		+		+		+	
			第 六 日 目		第 七 日 目				+		+		+		+	
			第 七 日 目		第 八 日 目				+		+		+		+	
			第 八 日 目		第 九 日 目				+		+		+		+	
			第 九 日 目		第 十 日 目				+		+		+		+	
			第 十 日 目		第 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 十 一 日 目		第 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 十 二 日 目		第 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 十 三 日 目		第 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 十 四 日 目		第 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 十 五 日 目		第 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 十 六 日 目		第 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 十 七 日 目		第 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 十 八 日 目		第 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 十 九 日 目		第 二 十 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 日 目		第 二 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 一 日 目		第 二 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 二 日 目		第 二 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 三 日 目		第 二 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 四 日 目		第 二 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 五 日 目		第 二 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 六 日 目		第 二 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 七 日 目		第 二 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 八 日 目		第 二 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 二 十 九 日 目		第 三 十 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 日 目		第 三 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 一 日 目		第 三 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 二 日 目		第 三 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 三 日 目		第 三 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 四 日 目		第 三 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 五 日 目		第 三 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 六 日 目		第 三 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 七 日 目		第 三 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 八 日 目		第 三 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 三 十 九 日 目		第 四 十 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 日 目		第 四 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 一 日 目		第 四 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 二 日 目		第 四 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 三 日 目		第 四 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 四 日 目		第 四 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 五 日 目		第 四 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 六 日 目		第 四 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 七 日 目		第 四 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 八 日 目		第 四 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 四 十 九 日 目		第 五 十 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 日 目		第 五 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 一 日 目		第 五 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 二 日 目		第 五 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 三 日 目		第 五 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 四 日 目		第 五 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 五 日 目		第 五 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 六 日 目		第 五 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 七 日 目		第 五 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 八 日 目		第 五 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 五 十 九 日 目		第 六 十 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 日 目		第 六 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 一 日 目		第 六 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 二 日 目		第 六 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 三 日 目		第 六 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 四 日 目		第 六 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 五 日 目		第 六 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 六 日 目		第 六 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 七 日 目		第 六 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 八 日 目		第 六 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 六 十 九 日 目		第 七 十 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 日 目		第 七 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 一 日 目		第 七 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 二 日 目		第 七 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 三 日 目		第 七 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 四 日 目		第 七 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 五 日 目		第 七 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 六 日 目		第 七 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 七 日 目		第 七 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 八 日 目		第 七 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 七 十 九 日 目		第 八 十 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 日 目		第 八 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 一 日 目		第 八 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 二 日 目		第 八 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 三 日 目		第 八 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 四 日 目		第 八 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 五 日 目		第 八 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 六 日 目		第 八 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 七 日 目		第 八 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 八 日 目		第 八 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 八 十 九 日 目		第 九 十 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 日 目		第 九 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 一 日 目		第 九 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 二 日 目		第 九 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 三 日 目		第 九 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 四 日 目		第 九 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 五 日 目		第 九 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 六 日 目		第 九 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 七 日 目		第 九 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 八 日 目		第 九 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 九 十 九 日 目		第 百 日 目				+		+		+		+	
			第 百 日 目		第 百 一 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 日 目		第 百 二 日 目				+		+		+		+	
			第 百 二 日 目		第 百 三 日 目				+		+		+		+	
			第 百 三 日 目		第 百 四 日 目				+		+		+		+	
			第 百 四 日 目		第 百 五 日 目				+		+		+		+	
			第 百 五 日 目		第 百 六 日 目				+		+		+		+	
			第 百 六 日 目		第 百 七 日 目				+		+		+		+	
			第 百 七 日 目		第 百 八 日 目				+		+		+		+	
			第 百 八 日 目		第 百 九 日 目				+		+		+		+	
			第 百 九 日 目		第 百 十 日 目				+		+		+		+	
			第 百 十 日 目		第 百 一 十 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 日 目		第 百 一 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 一 日 目		第 百 一 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 二 日 目		第 百 一 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 三 日 目		第 百 一 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 四 日 目		第 百 一 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 五 日 目		第 百 一 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 六 日 目		第 百 一 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 七 日 目		第 百 一 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 八 日 目		第 百 一 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 九 日 目		第 百 一 十 十 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 十 日 目		第 百 一 十 一 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 一 日 目		第 百 一 十 二 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 二 日 目		第 百 一 十 三 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 三 日 目		第 百 一 十 四 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 四 日 目		第 百 一 十 五 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 五 日 目		第 百 一 十 六 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 六 日 目		第 百 一 十 七 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 七 日 目		第 百 一 十 八 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 八 日 目		第 百 一 十 九 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 九 日 目		第 百 一 十 十 日 目				+		+		+		+	
			第 百 一 十 十 日 目		第 百 一 十 一 日											

原著

角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

一六二

一八八		一八九		一九〇		一九一		一九二	
左	右	左	右	左	右	左	右	左	右
第五日	第六日	第七日	第八日	第九日	第十日	第十一日	第十二日	第十三日	第十四日
二三三〇	二一五〇	二一八〇	二四八〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇
鼻ヲ鈍一其ジ混ニ合割ノ對一ヲ液達曹酸緣拘%四リ取ヲ液血ノ									
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
其色微暗赤色ニ	三ノ出血點ヲ見	如シ健康家兎鼻丸ノ	同	同	同	同	同	同	同
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
接種部位發赤浸潤著明且 ト比較ナル出血ヲ起シ對照 差ナシテ治癒期間ニ大									

第三十九表 點眼家兎第四十五號血液接種鼻丸乳劑ノ皮内接種檢査成績

家兎 號番	鼻丸乳劑 種類	點眼 日	第四日	第六日
第三十八號	鼻丸乳劑	點眼開始 後第一日 (血液接種)	◎	◎
第三十九號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十一號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十二號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十三號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十四號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十五號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十六號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十七號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十八號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第四十九號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十一號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十二號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十三號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十四號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十五號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十六號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十七號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十八號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第五十九號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十一號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十二號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十三號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十四號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十五號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十六號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十七號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十八號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第六十九號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十一號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十二號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十三號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十四號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十五號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十六號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十七號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十八號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第七十九號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十一號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十二號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十三號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十四號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十五號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十六號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十七號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十八號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第八十九號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十一號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十二號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十三號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十四號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十五號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十六號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十七號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十八號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第九十九號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎
第一百號	鼻丸乳劑	同上	◎	◎

第四十表

十表ノ如シ。

家兔眼ニ人工的ニ結膜炎ヲ惹起セシメ毎日痘苗ヲ點眼シ其血液液中ニ痘毒ノ存否ヲ検査シタル成績ヲ一括スルニ第四

實驗總括

本例ニ於テモ結膜炎輕度ニシテ發赤腫脹ノミヲ呈シ潰瘍等ヲ缺ケル場合ニハ假之血液液中ニ痘毒ノ移行ヲ觀ルモ輕度ニシテ且ツ早期ニ於テノミ其證明可能ナルヲ知レリ。

[illegible]

		血液		點眼家採取日 結膜炎ノ症狀	
第四十五號	中等度	-	+	第一日	
		+		第二日	
		+		第三日	
		+		第四日	
		+		第五日	
		+	-	第六日	
		-	-	第七日	
		-	-	第八日	
		-	-	第九日	
		-	-	第十日	
		-	-	第十一日	
		-	-	第十二日	
		-	-	第十三日	
		-	-	第十四日	

痘苗百倍稀釋液ヲ毎日三回點眼シタルモノニアリテハ實驗總數六頭ニシテ全ク血液中ニ痘毒ノ存在ヲ認メ得ザリシモノ二頭(第四號、第二十七號)他ノ四頭ニテハ其出現ヲ證シ得タリ然レドモ其出現ハ甚ダ不規則ニシテ或ハ早ク或ハ遅ク時ニ一日置キ時ニハ數日置キ、等ニシテ一定ノ規則的ノ狀態ヲ認ムルコト能ハズ、次ニ痘苗十倍液ヲ點眼シ潰瘍ヲ生ゼサリシ二例中第八號家兎ニ於テハ七日目以後十一日目マデ出現シ第四十三號家兎ニ於テハ第二日目以後第六日目マデ現ハレ其後ハ第十四日目マデ追跡セシモ證明シ得ズ、更ニ痘苗原液ヲ點眼シタル場合ハ潰瘍ヲ起サザリシ第

四十四號第四十五號ニ就テ觀ルニ第一日目ヨリ第五日目又ハ第二日目ヨリ第六日目マデハ出現ヲ證シ其後ハ第十四日目マデ檢索ヲ續行シタルモ遂ニ檢出シ得ザリキ。

即チ痘苗百倍液又ハ十倍液ヲ點眼シテ檢スルニ痘毒ノ血行中ニ現ハル、時期甚ダ不規則ニシテ且ツ其出現ヲ證シ得ザル場合モアリ之ト第三回報告ノ角膜種痘ノ場合ト比較スルニ後者ニ於テハ血液中心ニ出現ノ時期ヲ異ニシ且ツ其期間一定シ又頗ル規則正シクシテ其差甚ダ顯著ナルヲ以テ觀レバ角膜種痘後ニ於テ痘毒ノ全身血行ニ侵入スルハ獨自ノ經路ヲ取ルモノニシテ恐ラク結膜面ヨリ吸收セラレタルニ非ザルヲ知ルベシ況ヤ從來ノ報告中ニモ屢々注意シタルガ如ク可及的結膜炎ヲ輕微ナラシムル様努力シタルニ於テヲヤ、若又百歩ヲ譲リテ角膜種痘後其免疫ノ全身移行ガ單ニ炎症性結膜ノ通過ニ由ルモノトセバ今回ノ實驗ノ如ク殊更ニ結膜炎ヲ惹起セシメタル場合ニハ角膜接種ノ場合ノ如キ成績ヲ得ベキハ勿論寧ろ夫レ以上ニ持續的規則的ノ痘毒出現ヲ證シ得ベキニ非ズヤ唯痘苗原液ヲ點眼シタル者ニテハ痘毒ハ既ニ翌日又ハ翌々日ヨリ血行中ニ現ハレ引キ續キ其出現規則的ナルガ如キモ此ハ不稀釋ニシテ毒力強ク從ツテ其侵入力強大ナル故斯ク他ノ場合ヨリ著明ナル結果ヲ示スナラン。

上述實驗ノ場合ニ於テハ角膜ニハ殆ント何等ノ變化ヲ呈セズ健常ノ者ト差異無キヲ以テ痘毒ガ角膜ヨリ侵入セリトハ考フル能ハズ從ツテ結膜面ヨリ進入セリト見做スヲ以テ當然ト爲スベク即チ炎症ヲ起セル結膜ハ健常ノ場合ト異リ痘毒ヲ通過セシムルモノナルヲ知ル。

上述實驗中結膜ニ潰瘍ヲ生ジタルモノニ於テ痘毒ノ血液内出現甚ダ顯著ナルハ自明ノ理ニシテ實驗ノ目的トスル條件ニハ適合セザルモノヲ收録シタルハ彼此ヲ對照比較ノ用ニ供センガ爲メナリ。

第四章 健常眼又ハ結膜炎眼ニ痘苗ヲ點眼セル家兎ノ

血液中痘毒滅殺素ノ檢査

前記實驗成績ニヨリテ健常眼ニ痘毒ヲ點眼スルモ血液中ニ其移行ヲ證明シ得ズ而シテ人工的結膜炎ヲ惹起シタル後ニ點眼セル場合ニ於テハ或ハ之ヲ證明シ或ハ之ヲ證明シ得ザルコトモアリテ一定セズ以上ノ如キ實驗家兎ニアリテ

原著 角膜炎種痘免實ノ實驗的研究(第四回報告角膜炎種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

血液中毒毒滅殺素ノ出現ハ如何ナル狀態ヲ呈スルヤ吾輩ハ第二章及第三章ノ檢索ヲ追證センガ爲メ本章ノ檢査ヲ行ヒタリ。

一、健康眼ニ痘苗ヲ點眼セル家兎ノ血液中痘毒滅殺素檢査。

第四十一表 點眼家兎第二十三號點眼前後血清内痘毒滅殺素檢査成績

血清種別			家兎第二十三號點眼前血清			家兎第二十三號點眼後血清		
痘苗稀釋度	家兎觀察日	家兎番號	倍	萬	十	倍	萬	十
七二五	第四日目	○	○	○	○	○	○	○
	第六日目	○	○	○	○	○	○	○
	第八日目	○	○	○	○	○	○	○
	第四日目	○	○	○	○	○	○	○
	第六日目	○	○	○	○	○	○	○
	第八日目	○	○	○	○	○	○	○
七二六	第四日目	○	○	○	○	○	○	○
	第六日目	○	○	○	○	○	○	○
	第八日目	○	○	○	○	○	○	○
	第四日目	○	○	○	○	○	○	○
	第六日目	○	○	○	○	○	○	○
	第八日目	○	○	○	○	○	○	○
七二七	第四日目	○	○	○	○	○	○	○
	第六日目	○	○	○	○	○	○	○
	第八日目	○	○	○	○	○	○	○
	第四日目	○	○	○	○	○	○	○
	第六日目	○	○	○	○	○	○	○
	第八日目	○	○	○	○	○	○	○

第四十二表 點眼家兎第三十七號及第三十八號點眼前後血清内痘毒滅殺素檢査成績

家兎第二十三號

本試驗ハ痘原液ヲ毎日三回點眼セルモノニシテ點眼開始後第十四日目ニ血液採取、點眼前ノ血液ヲ對照トシテ痘毒滅殺素ヲ測定ス其成績ハ第四十一表ノ如クニシテ點眼前後ノ血清間ニ差異無キヲ證セリ。

家兎第三十七號及第三十八號
第三十七號家兎ハ痘苗十倍稀釋液ヲ第三十八號家兎ハ其百倍稀釋液ヲ夫レ々々十四日及十日間毎日三回點眼ヲ施セルモノニシテ點眼前後ニ於テ血液採取、血液中痘毒滅殺素ヲ檢査セル成績第四十二表ノ如シ。

一、結膜炎 二、痘苗ヲ點眼セル家兎ノ血液中痘毒滅殺素検査。

ノ成績ニテ明カナル如ク、健常眼ニ痘苗ヲ點眼セルノミニテハ血清内ニ痘毒滅殺素ノ出現ヲ證シ得ズ。

七八五			七八四			七八三			家宛 號番 觀 察 日		痘稀 釋度		血清 種別	
第八日 目	第六日 目	第四日 目	第八日 目	第六日 目	第四日 目	第八日 目	第六日 目	第四日 目						
◎	◎		◎	◎		○	○		倍萬十					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬七					家宛第三十七號
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬五					點眼終了後血清
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬三					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬二					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬一					
◎	○		◎	○		◎	○		倍萬十					家宛第三十八號
◎	○	○	◎	○		◎	○		倍萬七					點眼終了後血清
◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	倍萬五					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬三					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬二					
◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬一					
◎	◎	○	◎	○		◎	○		倍萬十					家宛第三十八號
◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	倍萬七					點眼終了後血清
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬五					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬三					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬二					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬一					
◎	○		◎	○		◎	○		倍萬十					家宛第三十八號
◎	◎	○	◎	○		◎	○		倍萬七					點眼終了後血清
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	○	○	倍萬五					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬三					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬二					
◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	倍萬一					

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

第四十三表 點眼家兔血清痘毒滅殺素檢査成績

家兔 番號	血清 種別	點眼 濃度	第四號血清			第五號血清			第八號血清			健常家兔血清		
			倍	萬	十	倍	萬	十	倍	萬	十	倍	萬	十
七四三	第八日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
七四四	第六日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
七四五	第四日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

前表ヲ觀ルニ健常家兔血清ハ痘苗稀釋度十萬倍ニ至ルマデ發痘出血ヲ起シ點眼家兔第四號血清ハ健常家兔血清ト略同様ノ成績ヲ示シ同家兔第五號血清ハ七萬倍點眼家兔第八號血清ハ五萬倍稀釋液マデ發痘シ第四號血清ニ比スレバ稍其差違ヲ認ム而シテ點眼家兔第四號ハ痘毒ヲ血液中ニ證明シ得ザリシモノニシテ第五號、第八號家兔ハ不規則ナガラ之ヲ證明シ得タルモノナリ。

第四十四表 點眼家兔血清內痘毒滅殺素檢查成績

[illegible]

ルハ
モハ
ナリ。

家兎第二十七號ハ前述結膜炎ヲ惹起セシメ點眼ヲ續行シタルモノニシテ點眼開始後第十四日目ニ其血液ヲ採取シ血清内瘡毒殺滅素ノ有無ヲ檢セリ對照トシテハ本試驗點眼前ノ血清ヲ用ヒタリ其成績第十四表ニ示ス如シ。

本例ニアリテハ點眼後第十四日ノ血清ト點眼
前血清トニ於テ痘毒滅殺素ニ差違ヲ認メズ即チ
點眼後血液内ニ痘毒ヲ證明セザリシガ其血清内
ニモ痘毒滅殺素ノ發現ヲ見ズ。

第三實驗。

點眼家兎第十號及第十一號モ前述ノ如ク人工的ニ結膜炎ヲ惹起セシメ痘苗百倍稀釋液ノ點眼ヲ行ヒ點眼開始後第十四日目ニ採血實驗ニ供セリ對照トシテ健常家兎血清ヲ使用セリ其成績第四十五表ノ如シ。

前記人工的結膜炎ヲ惹起セシメ痘苗ヲ點眼シタル第十號第十一號家兎血清内痘毒滅殺素ヲ比較スルニ第十號家兎血清ハ第十一號家兎血清ニ比シ多少免疫力強キガ如ク且ツ健康家兎血清ニ比スレバ兩者共ニ其差違著シ即チ本二例ノ如

原著 角膜種痘免疫ノ實驗的研究(第四回報告角膜種痘ノ際ニ於ケル結膜ノ態度)

一七〇

家兔 番號	痘苗 稀釋度	血清 種別	點眼百倍液家兔 第十號血清			點眼百倍液家兔 第十一號血清			健常家兔血清		
			五 萬 倍	三 萬 倍	一 萬 倍	五 千 倍	三 千 倍	一 千 倍	十 萬 倍	七 萬 倍	五 萬 倍
七六二	第四日目										
	第六日目					○	○		○	○	○
	第八日目					◎	◎	◎	◎	◎	◎
七六三	第四日目										
	第六日目					○	○		○	○	○
	第八日目					◎	◎	◎	◎	◎	◎
七六四	第四日目										
	第六日目					○	○		○	○	○
	第八日目					◎	◎	◎	◎	◎	◎

ク血液中ニ痘毒ヲ證明シ得タルモノハ其血清内ニ痘毒滅殺素ノ出現ヲ證シ得タリ。

三、實驗總括

家兔健常眼ニ痘苗ヲ點眼シタル者ニ於テハ總テ其血液中ニ痘毒滅殺素ノ發現ヲ認メズ之ニ反シテ結膜炎ヲ起サシメタル後ニ點眼ヲ行ヒタル場合ニハ痘毒ノ血行内出現ハ如何ニ應ジテ痘毒滅殺素ハ或ハ發生シ或ハ然ラザルコトヲ證明シ得タリ。

本實驗ニ於テ頗ル興味ヲ覺ヘタルハ第二章及第三章ノ檢索ニ於テ血液中ニ痘毒ノ存在ヲ證明シ得ザリシモノニテハ痘毒滅殺素モ發生セズ又痘毒ノ出現ノ多寡ニ應ジテ痘毒滅殺力ニ強弱ノ差ヲ認メ得ル事實ニシテ之ニ據リテ前章檢査ノ成績ヲ尙一層確實ナラシムルト同時ニ前章ノ檢査法ガ甚ダ精密正確ナル結果ヲ得ルコトヲ知レリ。

第五章 結 論

以上各章ノ研究ニヨリ家兎健常眼ニ痘苗ヲ點眼スルモ痘毒ハ血行中ニ侵入セザルガ結膜炎ヲ起ス時ハ角膜ニハ何等ノ變化ヲ認メザルニ拘ラズ痘毒ハ吸收セラレテ血行中ニ出現スルコトヲ知り得タリ既ニ緒論ニ於テ述ベタルガ如ク Paschen 氏種痘免疫上角膜ガ獨立ノ地位ヲ保ツコトヲ唱ヘ Gruber 氏ニ至リテ其然ラザルコトヲ明カニシタルモ角膜種痘後免疫性ノ全身ニ及ブニハ比較的長時日ヲ要シ恰モ角膜ノ全身血行又ハ體液交通ニ對スル解剖生理的關係ノ甚ダ疎隔的ナルニ良ク一致ルセラリ以テ角膜免疫其物ガ徐々ニ傳播シタルモノトナシテ怪ム者無カリキ是レ若シ痘毒ガ結膜面等ヨリ入ルトセバ侵入部ニ膿疱形成ヲ來ス等ニシテ且ツ其際全身ハ結膜ト同時ニ免疫性ヲ獲得スベキ理ナレバナリ然ルニ吾輩今回ノ實驗ニヨレバ痘毒ハ何等特別ノ變化ヲ惹起スルコト無クシテ充血セル炎症性ノ結膜ヲ通過スルガ如キヲ以テ角膜種痘後ニ於テモ結膜ガ炎症ヲ起セル限リ同様ノコトアルベキハ明カナルガ既ニ從來ノ報告ニ繰リ返シ注意シタルガ如ク吾輩ハ角膜種痘ニハ常ニ百倍以上ニ稀釋シタル痘苗ヲ極メテ少量用キ角膜炎モ甚ダ輕微ナルヲ以テ角膜ニ繁殖セシ痘毒モ左程強毒トナレルモノニ非ザルヲ推知スベク然ラバ其結膜通過性ハ弱キヲ以テ假令多少通過スルコトアルモ不規則且ツ微量ニシテ吾輩ガ第三回報告ニ於テ角膜種痘後ニ證明シタルガ如ク規則正シキモノニアラザルハ上述實驗成績ノ示セル所ナリ、サレバ吾輩ノ角膜種痘實驗ニ於テ其免疫ガ全身ニ移行スルハ主トシテ角膜ヨリ侵入スル痘毒ニ因ルモノト見做シテ可ナルベシ。

左ニ本報告ノ要點ヲ列舉スベシ。

一、家兎健常眼ニ痘苗ヲ種々ノ濃度ニ於テ一日三回一滴宛十四日間ニ亘リテ點眼スルモ血液中ニ痘毒ノ侵入ヲ認メ得ズ。

二、前述ノ場合ニ於テ一定期日後當該家兎ノ血液中痘毒滅殺素ヲ檢索スルニ其發生ヲ證明スルコト能ハズ即チ前項檢査ノ正確ナルヲ知レリ。

三、健常家兎眼ニ人工的ニ結膜炎ヲ惹起セシメタル後痘苗ヲ點眼シタルモノニ就テ痘毒ノ血行内侵入ヲ檢索スルニ角膜ニ何等ノ變化無ク結膜ニモ膿疱潰瘍等ヲ生ゼザルニ拘ラズ其移行可能ナルヲ認ム。

四、前項ノ場合ニ痘苗稀釋液ヲ點眼スル時ハ其血行内出現不規則ニシテ時ニハ出現セザルコトアリ強毒ナル痘苗原液ニテハ其出現規則的ナルガ如シ。

五、第三項ノ實驗家兎ニ就テ一定日後其血液内痘毒滅殺素ヲ検査スルニ痘毒ノ血行内出現ヲ認メタルモノニ於テハ其發生ヲ證明セルモ痘毒ノ血行中ニ存セザリシ例ニテハ陰性ナリキ是ニヨリテ第三項検査ノ正確ナルコト明カナリ。

六、我輩ノ角膜種痘實驗ニ於テ痘毒ノ血行内侵入ハ主トシテ角膜ヲ通ジテ行ハルガ如キモ炎症性結膜モ亦一部之ニ與ルナラン。

七、痘毒ハ何等ノ臨床的變化ヲ起スコト無クシテ炎症性結膜面ヲ通過シ得ルモノ、如シ。

本研究ノ要旨ハ大正十五年九月二十二日第二十三回千葉醫學會例会ニ於テ發表シタリ。

雜報

○學内消息

○古屋助教 豫テ衛生學研究ノ爲メ文部省ヨリ獨逸ヘ在留ヲ命ゼラレ居タル同教授ニハ三月三十一日任地出發、郵船熱田丸ニテ渡歐ノ途ニ上ラレタリ。

○會員學位受領

○石川一佐久氏 (千葉醫大) 三月廿二日東大助教

會員異動

(自三月二十八日
至四月二十二日)

略歴—明治二十四年一月東京府下板橋町ニ生ル。四高ヲ經テ大正五年十二月東大卒業、六年一月同學佐藤外科ニ入り外科學研究、八年四月臺灣總督府技師任命、同時ニ財團法人福州傳愛病院外科醫長囑託、十年六月東大醫學部藥物學教室ニ入り藥物學研究、十一年六月同大學院入學、十三年九月千葉醫大助教、十四年十月外科學研究ノ爲メ滿二ヶ年間獨逸國ヘ在留ヲ被命今日ニ至ル。

主論文—腸管ノ蛋白體透過性ニ關スル實驗的研究。

卒業年次	新住所
宮内 俊君 (大、十)	宇都宮野砲兵第二十聯隊。
細谷重雄君 (大、十)	東京府下野方町下沼袋一、一八一。
大金爲利君 (大、十一)	栃木縣那須郡湯津上村佐良土六〇二ハ開業。

檜山健男君 (大、十三)	茨城縣東茨城郡白河村下吉影。
柴野一郎君 (大、八)	千葉縣松戸町三丁目東葛療院。
坂谷一雄君 (明、三四)	東京市牛込區山吹町二七五。
深澤亥佐雄君 (大、十三)	歩兵第二十七聯隊ヨリ千葉醫大專攻生トシテ入學。